

## 平成22年度プログラム変更予定一覧

### (航空・海上共通業務)

項番	事項	現行内容	変更内容	リリース日
1	「輸入申告事項登録 (IDA)」業務の機能改善	特惠税率が適用可能な申告については輸入申告入力控に特惠税率適用可能表示が出力されるが、経済連携協定 (EPA) に基づく税率が適用可能な輸入申告については注意喚起メッセージのみで輸入申告入力控には出力されない。	経済連携協定に基づく税率が適用可能な申告についても輸入申告入力控に同税率が適用可能である旨を出力する。	未定
2	「修正申告 (AMC)」業務の機能改善	オンラインリアルタイム口座振替方式を利用した修正申告について、修正申告入力控情報には延滞税額が表示されるが、修正申告控情報等に延滞税額が表示されないため確定した延滞税額を確認することができない。	ダイレクト方式で口座振替後の消し込み処理時に申告者に出力される「リアルタイム口座支払い通知情報」に延滞税額を表示する。	未定
3	許可通知書情報等の帳票タイトル文字の改善	許可通知情報と申告控情報の文字のサイズと字体が同じであるため、書類の仕分け作業に膨大な時間を要する。	許可通知情報情報について、帳票タイトルを太字等で強調表示するようパッケージソフトのテンプレートを変更する。	未定
4	NACCS/パッケージソフトにおける送受信電文保存先フォルダの設定	パッケージソフトの送受信電文はマルチユーザーを想定して各ユーザ固有のフォルダに保存されるため、端末の環境によっては同一端末を利用するユーザ間で送受信電文を共有することが出来ない場合がある。	送受信電文保存先フォルダの設定を変更できるようにパッケージソフトの機能を変更する。	未定

### (海上業務)

項番	事項	現行内容	変更内容	リリース日
5	「システム外搬入確認 (B/L単位) (事前登録) (CYD01)」業務の機能改善	CYD01業務にて作成した貨物情報を訂正する場合、一旦登録した情報を削除した後、再度一から情報を登録しなければならない。	CYD01業務にて作成した貨物情報を訂正できるよう機能を追加する。	未定
6	「簡易貨物情報登録 (SCR)」業務の機能改善	SCR業務にて作成した貨物情報を訂正する場合、再度一から情報を登録しなければならない。	SCR業務にて作成した貨物情報を訂正できるよう機能を追加する。	未定
7	「貨物情報照会 (ICG)」業務の機能改善	「貨物情報照会 (ICG)」業務の全体情報照会では、「簡易貨物情報登録 (SCR)」業務で登録された貨物情報の入港年月日が出力されない。	「簡易貨物情報登録 (SCR)」業務で登録された情報についても、「貨物情報照会 (ICG)」業務の全体情報照会で入港年月日を出力する。	未定
8	「積荷目録状況照会 (IMI)」業務の機能改善	「積荷目録情報訂正 (積荷目録提出業務前) (CMF02)」業務で仮陸揚貨物を追加した場合、一覧で仮陸貨物を確認することが出来ないため届出を実施したかどうかの確認に手間がかかる。	「積荷目録状況照会 (IMI)」業務にて仮陸貨物のみを照会出来るよう種別 (仮陸揚用) を追加する。	未定
9	「乗組員情報登録 (VTX02)」業務に係るパッケージソフトの機能追加	「乗組員情報登録 (VTX02)」業務を利用し乗組員情報を登録・訂正をする際に行挿入機能、行削除機能がないため作業に手間がかかる。	行挿入機能及び行削除機能をパッケージソフトの機能に追加する。(旅客情報登録 (VTX03) 業務についても同機能が反映される。)	未定
10	「船積確認事項登録 (ACL)」業務の機能改善	「船積確認事項登録 (ACL)」業務の帳票レイアウトカスタマイズ機能を利用すると自動印刷の設定ができないため不便である。	カスタマイズした帳票レイアウトで、自動印刷が設定できるようパッケージソフトの機能を変更する。	未定
11	「輸出申告事項登録 (EDA)」業務における入力項目ガイドの表示追加	「輸出申告事項登録 (EDA)」業務におけるコンテナ扱い本数欄は、コンテナ扱い貨物でない場合でも入力可能なため、通常申告において誤ってコンテナ本数を入力すると管理資料にコンテナ扱い貨物として計上されてしまう。	コンテナ本数欄における入力項目ガイドに注意喚起のためのメッセージを表示する。	未定